

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門 健福-24 社会参加・生きがい対策事業						
主管課	高齢者いきいき課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	高齢者の外出機会の増の支援等を図るため。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	63,635人	63,092人	62,553人			
運営資源状況	決算値(千円)	51,632	52,563	64,708			
	(国・県)	1,959	1,947	1,865			
	(負担金等)	6,223					
	(一般財源)	43,450	50,616	62,843			
	人員配置数	1.6人	1.7人	1.7人			
	人件費(千円)	12,677	15,522	15,126			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	64,309	68,085	79,834			
	市民1人当りの経費(円)	361	384	451			
	対象者1人当りの経費(円)	1,011	1,079	1,276			
ベンチマーク(県 内外自治体や民間 団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
高齢者割引乗車証等助成利用率	△	目標値	45%	40%	37%	38%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	35%	33%	33%	36%	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止				
社会参加・生きがい 対策事業	33,017	高齢者活動運営事業の 一部	33,392	今後の 方向性	B	理由 ・手法	高齢者割引乗車証等購入費助成補助金等が平成 26年度から3年間事業凍結となったことから、財政 負担がかからず、効果的な外出支援策を研究す る。	
高齢者活動サービ ス事業	18,615			今後の 方向性		理由 ・手法		
		今後の 方向性		理由 ・手法				
		今後の 方向性		理由 ・手法				

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	デイ銭湯事業の利用者がここ数年減少傾向にあり、投資効果が薄れてきた。										
課題解決のための取組	平成26年度から利用成績の悪い銭湯の回数を削減し、利用率を高めるよう努める。					取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	事業内のサービスを受給できる年齢・給付額が異なることやサービスを利用できる地域に格差がある。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取 組・H26予算への反映)	事業の有効性を高めるとともに、利用者の公平性を確保するため、サービスの内容の見直しや提供の方法について検討する。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		➡	B		
※□事業完了											

評価者名

高齢者いきいき課担当課長

小宮 純

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
社会参加・ 生きがい対策事業	65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成する。デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいづくりを支援する。老人クラブの活動を支援する。				○	○	○	○		
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		889	臨時的任用職員賃金	126	125	○	○	○	○	
		889	印刷製本費	1,029	1,029	○	○	○	○	
		889	高齢者入浴助成事業委託料	13,800	13,800	○	○	○	○	
		889	デイ銭湯事業委託料	6,565	6,565	○	○	○	○	
		889	いきいきサークル事業委託料	4,620	4,405	○	○	○	○	
		889	入浴助成券対象者名簿作成業務委託料	712	712	○	○	○	○	
889	老人クラブ運営費補助金	4,999	4,761	○	○	○	○			
889	老人クラブ連合会補助金	1,620	1,620	○	○	○	○			
※□	事業完了									
高齢者活動 サービス事業	75歳以上の方を対象に市内に路線があるバス会社、江ノ電鉄等の乗車証等を購入する際に助成を行う。				○	○	○	○		
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
		1008	臨時的任用職員賃金	117	106	○	○	○	○	
		1008	消耗品費	70	69	○	○	○	○	
		1008	印刷製本費	190	188	○	○	○	○	
		1008	高齢者割引乗車証等購入費補助金	20,140	18,252	○	○	○	○	
		※□	事業完了							
		[Blank]	[Blank]				[Blank]	[Blank]	[Blank]	[Blank]
主な個別事業	タイムコード		個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了									
[Blank]	[Blank]				[Blank]	[Blank]	[Blank]	[Blank]		
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了									
[Blank]	[Blank]				[Blank]	[Blank]	[Blank]	[Blank]		
	主な個別事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□	事業完了									